

# わき

議会だより

第129号 2022.11.1

## 目ざすは『真・善・美』

歴史ある和木町 弓道部

新基金を創設	..... p2・3
令和3年度決算審査	..... p4~5
もっとくわしく聞きました	..... p6~7
一般質問	..... p8~11
インタビュー	..... p12



和木町議会広報広聴常任委員会 E-mail: [gikai@town.waki.lg.jp](mailto:gikai@town.waki.lg.jp)

# 公共施設維持に新しい基金創設

## 公共施設の大規模な修繕に1億2千万円

9月定例会は9月7日から22日までの16日間で開かれました。議会は報告4件、同意2件、認定1件、議案12件を審議し、和木町施設等総合管理基金条例等を原案の通り可決しました。補正予算では、歳入の法人税・繰越金について、歳出の町制施行50周年記念事業・道路整備事業等について問いました。

一般質問には4人の議員が登壇し、行政全般にわたる議論を展開して町政を問いました。

### 補正予算

内容は、新規事業や追加となる経費等・令和3年度決算確定に伴う繰越金や財政調整基金積立金の増額等です。

歳出は、町内の街灯整備工事に167万円、公共施設等総合管理基金積立金に1億2千万円。歳入は、法人税が2億142万円増額されました。

繰越金は2億5751万円に増え、歳入歳出にそれぞれ3億2645万円が追加され、予算総額は44億1481万円となりました。



#### \*町民税の法人割増

**問** 町民税の法人部分が2億142万円増となっている内容は、(森脇議員)

**答** 要因として原油価格が高騰したことを背景に以前仕入れた在庫の価値が膨らみ業績を押し上げ増収益となった。

**問** 繰越金2億5751万円について例年より多い理由は、(上田議員)

**答** 歳入では、地方交付税が6100万円、地方消費税交付金が2300万円、計8500万円多かったこと。

歳出では、民生費が7200万円、総務費が3800万円ほど少なかったことなどの積み重ねで生じた。

**問** 道路整備事業の工事請負費1600万円の内容を伺う。(嘉屋議員)

**答** 町道宮ノ下沖新開線の横断防止柵の塗装、修繕に約1千万円。

つじヶ丘団地入口の歩道修繕に約400万円。Be+エリア前の駐車場沿い道路照明一基設置に200万円となっている。

#### \*公共施設等総合管理基金

**問** 基金積立金1億2千万円について伺う。(灰岡議員)

**答** 財源としては、繰越金が主になる。想定しているのが、補助金のない役場庁舎の大規模な修繕などに使用する。

**問** この基金の設置目的は。(森脇議員)

**答** 町が所有する公共施設等の長寿命化に関する事業の推進や大規模修繕、さらには災害で被災した施設の復旧に必要な財源を確保し、公共施設等の安定的な維持管理及び財政の健全な運営を図るため。

**問** この基金は給食センター等が災害で壊れた時にも使えるのか。(嘉屋議員)

**答** 南海トラフ地震のような大きな震災があった時、公共施設が被災した場合、国からの災害復旧事業費や、国庫補助金が出るものがあり、この基金を充てることは想定してない。



修繕される横断防止柵

**\*町制施行50周年記念事業**

令和5年度に町制50周年を迎え、記念事業を行う。

**問** 今年度200万円の予算、来年度450万円が組まれているが、事業の内容は(嘉屋議員)

**答** 記念式典の企画運営、祝賀会の実施などについてどういう形式でやるか、各事業者から提案を受け決定する。

**\*下水道施設改修工事について**

**問** 和木ポンプ場の改修工事の内容と関ヶ浜汚水中継ポンプ改修工事の内容について伺う。(灰岡議員)



和木ポンプ場



関ヶ浜汚水中継ポンプ場

**答**

和木ポンプ場については、空気圧縮機の1台を交換する。関ヶ浜汚水中継ポンプは、1号汚水ポンプ電動弁の故障により改修するもので、両工事とも特段の支障は出ていない。

**\*和木町公共施設等総合管理基金条例**

(目的)

町の公共施設等の大規模な修繕や災害による被災施設の復旧に必要な財源を確保するために設置する条例。

**問**

大規模な修繕とは、どの程度の修繕を想定しているのか。(森脇議員)

**答**

特に金額は、想定していない。

**問**

基金の上限の想定額は。(嘉屋議員)

**答**

上限額は特に想定していない。繰越金の10分の1程度を積立てる事ができればと考えている。

**問**

老朽化した建物の建替え費用にも使えるのか。(上田議員)

**答**

建替えではなく、大規模修繕の想定である。

**人事案件**

**教育長の任命**

教育長 重岡良典氏の任期が9月末で満了となるため、引き続き教育長として任命することについて賛成多数で同意しました。

**教育委員会委員の任命**

教育委員会 中村博美氏の任期が9月末で満了となるため、引き続き教育委員会委員として任命することについて全会一致で同意しました。

**7月臨時議会**

**既設の大竹圧送管処理**

令和4年7月13日に臨時議会を開催し、和木町公共下水道大竹圧送幹線の建設工事の委託に関する協定の締結を全会一致で可決しました。

協定金額1億6200万円(令和4年事業費1億1千万円、令和5年事業費5200万円)。

**問**

工事期間と町の負担金について伺う。(嘉屋議員)

**答**

期間については、令和6年3月31日までの予定。事業費内訳として、1億1千万円の内9300万円が補助対象となり、4650万円が国庫補助、残りの4650万円が下水道債となる。



# 歳出 45億2756万円

余剰金は令和4年度に繰越され、公共施設等総合管理基金に1億2千万円、財政調整基金に1億4740万円積み立てられます

## 地方債（借金）は54億6563万円

### 決算審議

#### 歳入

**問** 不納欠損の生じる理由は。（中村委員）

**答** 税等の賦課後、納期限までの納付がない場合、督促や滞納処分などの徴収を行っている。何らかの理由により納付する能力や財産を失うなど、徴収ができない状態になることがある。そのうち、各法令などで定められた時効の到来などにより、不納欠損として処理を行い、結果、支払われないこととなる。

#### 問

防災・防犯カメラ管理事業設置台数は（小林委員）

**答** 防犯カメラ新設台数 8台（6個所）  
防犯カメラ全台数 27台（20個所）

防犯カメラの設置場所は関ヶ浜宗永寺付近に1台、大谷浄水場前に1台、和木こども園前とコミセン前に各2台ずつ新設。和木駅西口に1台増設、くにきよ園芸前に1台新設。

#### 歳出

**問** CATV情報発信強化整備工事の内容を聞くと。（小林委員）

**答** 番組自動送出装置から出される映像・音声・電子番組表の信号を、各家庭のテレビで受信できる信号に変調、送り出す設備「地デジ多重化設備（エンコーダ）」の更新工事。



町内の防犯に役立つカメラ

#### 問

ふるさと納税事業のお礼品と事業の状況は（上田委員）

**答** 令和3年度寄附額は9133万円。前年度と比較して2300万の増加となった。  
令和3年度上位5品は以下のとおり。

◎スコッティ

ティシュー

フラワーボックス 1, 445件

◎クリネックス

ティシュー 1, 131件

◎スコッティ

フラワーボックス3倍長持ち（ダブル） 691件

◎和木ゴルフ倶楽部

商品券 625件

◎スコッティカシミア

610件



#### 問

和木駅改修工事（121万円）の内容は（栗本委員）



雨漏りの修繕を終えた和木駅

#### 答

JR和木駅の外壁及び屋上からの雨漏りを修繕した。

#### 問

森林経営管理制度意向調査業務委託料の、令和3年度実施調査の進捗と内容は。（灰岡委員）

#### 答

令和3年度は、防災の観点から、市街地に近い和木地区と瀬田地区の一部を対象に、（公有地を除く）74人の私有林の所有者に対し、今後の経営や管理についてアンケート調査を実施。業務については、

令和3年度  
決算

# 歳入48億557万円

## コロナの影響を受け

## 余剰金2億7800万円

## 財政調整基金（貯金）は14億677万円

7月に山口県東部森林組合と委託契約を締結。54人の回答があり、アンケートの回収率は73%。なお、この調査は、当初、3年かけて実施する予定だったが、瀬田・関ヶ浜地区は同一の所有者が多く、当初の見込みより調査対象人数が減少したため、2年間、令和4年度で終了する予定。

**問** 障害者福祉タクシ事業と高齢者福祉タクシ利用人数は。

(上田委員)

**答** 障害者福祉タクシ事業88人、令和2年は85人。高齢者福祉タクシ事業223人、令和2年は215人。

**問** 他市町村への委託保育料と人数。入所希望する理由は。

(中村委員)

**答** 令和2年3300万円、令和3年3700万円。

他市町を希望する19名、和木を希望するも定員に達

したために入所できない10名。併せて29名が委託保育。

**問** 住宅建設奨励事業の実績は。

(小林・栗本委員)

**答** 令和3年度の住宅建設奨励金の実績は76件で458万円。

令和元年度 81件 486万円。  
令和2年度 74件 465万円。



人口増加に役立つ事業



### 和木町の基金（貯金）状況 (令和3年度末)

基金	決算年度末現在高
財政調整基金 いざという時の貯金	14億675万円
福祉基金 高齢化社会の到来に備える	1億1955万円
健やか安心基金 妊娠・乳幼小児期から老齢期までの健康づくり	1億9767万円
地域振興事業助成基金 文化会館・蜂ヶ峯公園・美術館・コミセン事業	5303万円
和木町すくすくこども基金 加配の先生の賃金	9156万円
奨学基金	4440万円
国保財政調整基金	6440万円
簡易水道事業基金	466万円

### 教育

#### 不登校の現状についての見解

(灰岡委員)

**問** 不登校児が増加したとの声を聞く。本町の現状や原因をどう把握しているか。

また、コロナ感染後に登校する場合や感染していない児童、生徒への対応は。

**答** 全国的に不登校は増加傾向で、本町の現時点の状況は小学校1人(不登校)、中学校6人(病気2人、不登校4人)。不登校の原因は人間関係のこじれ・生活習慣の乱れなど様々。不登校児への対応は校内でのケース会議や外部機関との連携を積極的に行い、早期対応の体制を整え適応指導教室(スマイルルーム)を積極的に活用。家庭・学校と情報を共有し、きめ細かい対応をとっている。コロナに感染した児童生徒が登校を再開した場合の対応は、特に問題になっていることはない。アンケート等も実施し、問題把握にも努めている。



歴史資料館の展示物

#### 歴史資料館の整備

(森脇委員)

**問** 古い写真や道具をどうしたらいいのか分からないと尋ねられたが、収集を働きかけたらどうか。

**答** 蜂ヶ峯総合公園管理棟2階に設置している歴史資料館は、年数が経過し設備等の老朽化が進行している。また、専門の学芸員がいなかったため、展示物や展示内容の更新も出来ない。公園のリニューアルも進んでいることもあり、資料館の今後のあり方について検討中である。

### 防災

#### こども園・小・中学校の避難訓練の状況

(森脇委員)

**問** 避難道は草が繁茂して整備されていないが活用することがあるのか。

**答** 水害等の場合には八幡山への避難道を活用するため、避難道の整備に配慮する必要がある。7月1日に園小中合同で「引き渡し訓練」を実施した。小中学校は年2回以上、こども園は毎月実施している。



和木町防災訓練の様子

#### 女性のニーズに配慮した避難所運営

(灰岡委員)



避難時に使用される和室

**問** 避難所が準備され住民を迎え入れる場合、女性の視点に配慮した生活環境の確保は。

**答** 令和2年6月に「感染症対策下における避難所の開設・運営計画」を制定。特に女性の視点に配慮した生活環境についての記載はないが、比較的長期の滞在となる場合、避難所毎に女性職員を配置し、女性用の更衣室、授乳室、休憩室等を必要に応じて空き室に割り当てよう計画する。

### 生活・環境

#### 和木町でのコロナ対応

(嘉屋・上田委員)

**問** 町内での医療体制やPCR検査は。今後の感染者数把握や対応は。

**答** 医療は、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づいて県が体制を整備している。入院の調整や移送も県の保健所が行っている。PCR検査は郵送でやり取りする方法や、県が指定する薬局で受けることが可能。今後の医療に結びつく感染者の確認、診断も県が担当し、和木町が独自にかかわることはできない。

#### 和木5丁目潮廻し水路の悪臭問題

(嘉屋委員)

**問** 土のう袋を積んで実験を行ったが、結果と今後の展開は。

**答** 臭気対策が問題となっていたため、8月に水路の末端に土のうを設置し、底全体を水で覆う実証実験を実施。結果、臭気の低減に有効であることが判明したので今後は常設での対応を検討する。



水路の悪臭改善に期待

#### 町の発展望む定住促進支援サービス

(津島委員)

**問** 住宅建設資金利子補給制度の利用実績の推移は。

**答** 毎年およそ20件前後が認定されている状況。令和3年度はコロナウイルス感染症拡大の影響からか、認定件数が減。住宅メーカーからの問い合わせが多く、定住対策として一定の効果を果たしていると考えられる。

#### エアコン・サッシ補助金の申請状況

(津島委員)

**問** 対象地区が拡大された住宅環境改善支援事業補助金の申請状況は。

**答** 本年度から補助対象地区が和木町全域に広がり、申請件数は大幅増。今年度は9月時点で140件(1250万円)。

円)。昨年同時期比で約10倍の利用実績。地域別の内訳は和木4・5丁目17件、それ以外の地域が123件。



町内全域に広がった補助金の利用

#### 県管轄の道路事業

(兼本委員)

**問** 県管轄の道路事業は毎年度の事業内容が住民に見える。今年度の内容は。

**答** ①岩国大竹線、関ヶバイパス交差点上流部の民間事業所の用地補償及び測量設計業務(再編関連特別地域整備事業) 2億5千万円。

②北中山岩国線、松ヶ枝橋交差点付近から上流部にかけての道路拡幅事業における測量設計・地質調査業務(再編関連特別地域整備事業) 1億4500万円。



測量設計が始まる北中山岩国線

#### シルバー人材センターの運営状況

(兼本委員)

**問** 和木町シルバー人材センターの現状は。

**答** 平成13年から事業開始。現在は男性14人、女性6人の会員がおり、平均年齢74歳。10年前には、約30人の会員がいた。主な業務は蜂ヶ峯公園・防災広場等の草刈り業務、和木美術館の管理業務、道海公園の清掃管理業務など。

# Q コロナ禍で病院の預かり保育は行われていたのか

なかむら みつこ  
中村 充子 議員



教育委員会事務局長 岩国病院は平成30年度から令和3年までの利用はない

質問

コロナ禍で保護者は子どもの病気や病後時に和木町が契約している広島西医療センター病児・病後児保育「にっしーくんハウス」と岩国病院内の「キッドイン」の利用はどのくらいあったのか。コロナ禍で病院の預かり保育は行われていたのか。コロナ禍では機能していなかったのか。2年前からの利用人数を教えてください。

事務局

病児・病後児保育の利用は、西医療センターは、平成30年度50人、平成31年度30人、令和2年度2人、令和3年度8人である。岩国病院は、平成30年度から令和3年度までの利用はない。令和2年度からコロナ感染症の影響をうけ、拡大予防の利用制限で陰性証明等が必要になったことが減少している要因の一つだと考えている。

質問

コロナワクチン4回目が行われている。予防接種の3回目の接種率を教えてください。

保健福祉課長

コロナワクチン3回目の接種率は、87.6%である。

質問

和木町には新型コロナウイルス感染症の重症者はいるのか。

課長

新型コロナウイルス感染症の患者情報については、医療機関からの情報を県が取りまとめるため、和木町は県の公表する



ワクチン接種が行われている保健相談センター

内容しか把握することができない。感染症法に基づき、必要な医療の調整は県がすべて担当しているためである。

令和4年1月に、岩国市及び和木町が、「まん延防止等重点措置」の適用を受けた時期から、発症時の症状は県の発表から省略されている。

そのため重症者の情報は、町では把握することはできないのが現状である。

質問

文部科学省は、英語学習を小学生から取り組むことにした。小学校には英語専任の教師がいらないのか、和木町はどのような工夫をしながら英語学習を進めていくのか。

教育長

小学校に外国語活動が導入された頃から、文部科学省の中央教育審議会において「小学校高学年からの教科担任制」が検討されており、この仕組みを小学校にも取り入れ、教員体制づくりを進めてき

質問

本年度は、中学年から一部の教科について教科担任制での授業を実施している。

そこで、教科担任制をより効果的に取組むために、毎年、年度末の人事異動時には、小学校免許に加えて中学校や高等学校の英語の免許を取得している教員の配置を県に要望してきた。現在、英語免許を取得している教員は、4名在籍している。これらの教員が、高学年・中学年・低学年および特別支援学級での外国語活動や英語の学習指導の中心的役割を担っている。



外国語教育が進む小学校

# 給食センターの建替えは

もりわき あけみ  
森脇 明美 議員



教育委員会事務局長 施設整備室を配置し進める



建替えが計画される給食センター

**質問** 給食センターの老朽化により建替えが予定されているが進捗状況を問う。候補地についてはどう考えているか。

**事務局長** 基本的な整備の方向性を示す基本構想を作成するため、今年度から都市建設課内に施設整備室を配置し、連携して新たな給食センターの設備、整備に関する検討を進めている。候補地については基本構想と合わせて検討を進めている。

**\*災害発生時の避難体制は**

**質問** 相次いで発生する線状降水帯やゲリラ豪雨の対応を踏まえ、率先避難や呼びかけ避難の体制作りを問う。

**企画総務課長** 「逃げ遅れゼロ」の実現に向け、県と市町が一体となって率先避難体制作りを推進してきた。町は令和元年から山の手地区、瀬田1・2、関ヶ浜1丁目、関ヶ浜2丁目の4地区を指定し自主防災組織役員への説明を行っている。率先避難体制作りは、地区住民への説明をへて、呼びかけ避難体制確立後・避難訓練の実施・実効性を検証して初めて完了する。新型コロナウイルスの状況を見極め、自主防災組織と協議し、呼びかけ避難の連絡表の作成を依頼したい。

**課長**

令和元年度までは町内の各自主防災組織において、防災訓練が計画・実施され、依頼を受けて役場の防災担当や危機管理監が講話や訓練の支援を行っていた。令和2年度以降、新型コロナウイルスの感染拡大が、自主防災組織への活動に影響している。

**質問**

総合防災訓練が令和5年に予定されているがどのような訓練を考えているのか。

**課長**

町内で大規模災害が発生することを想定した、住民参加型の実践的な内容とし、自主防災組織ごとに避難所への避難や避難所での受付業務など実際に体験してもらう。時期については、秋以降を予定。

**質問**

自主防災組織の活動には、防災リーダー・支援員の果たす役割が大きいが、本町の人数と活動内容を問う。

**課長**

防災士14名が和木町自主防災アドバイザーで、その内9名が山口県自主防災アドバイザーとして登録されている。また、率先避難体制作り支援員養成研修を受講した4名が避難体制作り支援員に登録されている。防災リーダーや避難体制作り支援員の方々は、自主防災組織の要請に応じて防災講話や地区の防災訓練などを行う。



2014年の8.6 瀬田災害現場

**\*その他の質問**

● 岩国大竹道路の事業内容について

● 岩国トンネル掘削工事に対する騒音や通学路の安全確保について

# 国保料の均等割り減免を 高校生まで

うえだじょうじ  
上田 文二 議員



保健福祉課長 均等割り減免は考えていない

**質問** 国民健康保険料の均等割りについて、千葉県南房総市では、減免の対象者を高校生までとしている。

**課長** 令和4年8月時点で小・中・高校に通っている子どもは、国民健康保険加入世帯で50人であり、高校までの減免を行った場合に、約60万円が必要となる。

**質問** 財源では、国民健康保険料は、平成30年度より増額しており、現在の基金残額は、6135万円となっている。

**課長** 全国に先駆けて、国民健

康保険料の均等割り減免を高校生までの引き上げを検討できないか。

**課長** 現時点では、高校を卒業する迄の均等割り軽減は考えていないが、今後他市町の動向を注視していきたい。

## \*高齢者の難聴障害に補聴器購入の補助を

**質問** 宮崎県三股町では、高齢者の補聴器購入の補助を行っている。

**課長** 対象者は、満65歳以上で、医師の判断により40dB未満で補聴器が必要な方となっており、補助金の上限は3



難聴で社会生活に支障がある方に有効

万円となっている。

和木町でも、高齢者の難聴で補聴器購入の補助ができないか。

**課長** 補聴器購入価格は、数万円から50万円か

り、事業展開の可否を検討していく。

**課長** だが、補聴器補助の必要性は今後高まると思われる、国や県の動向を注視しながら、

## \*介護保険を利用した電動四輪車レンタル制度

**質問** 電動四輪車は、高齢者の方で日常生活における移動の支援が必要な方にとって社会生活の利便性が期待できる。

**課長** 町民の方に実際に乗って体験できる機会を持てるようにできないか。

**課長** 介護保険サービスの対象となっており、原則要介護2以上の認定者が対象と



介護保険を利用し安い料金で利用可能

なっている。

介護保険での運用を推進している。貸与を希望の場合、ご自宅での試乗が可能となっている。

**その他の質問**

- 高齢者のタクシー券補助の条件、金額増について
- 和木町での高齢化社会に向けた福祉計画について



# 町民の集いの場である 交流拠点を

はいおか ひろみ  
灰岡 裕美 議員



企画総務課長 特別に指定された施設はない



使用していない施設の有効利用を

**質問** 交流拠点とは、常設の交流の場所。世代を問わずいつでも行けて、交流できる施設は町内にあるか。

**課長** 町内には、特別に交流拠点として指定された施設はないが、総合コミュニティセンターや瀬田及び関ヶ浜分館、文化会館、各地区の集会所がある。

**質問** 瀬田、関ヶ浜分館については、子どもや保護者の交流の場になっているのは見ている。その

他の場所については予約が必要で、いつでも誰が行っても子どもを遊ばせたり、いろいろな世代が交流する場にはなっていないのではないか。

**課長** 繰返しになるが、いつでも管理人も誰もいない、それでも誰が行っても使える施設は町内にはない。

**質問** 和木美術館のイベント数と年間開館日数を聞く。

**教育委員会 事務局長** 令和3年度のイベント数は3件で32日の開館。コロナ感染症以前の令和元年度は、イベント数12件で95日の開館。

**質問** 開館していない期間はどういう状況にあったか。

**事務局長** イベント利用はなるべく閉館していた。

**質問** 令和3年3月議会の質問の際、幼稚園の質問の際、幼稚園跡地より保育所跡地の有効利用から考えたいとの答弁があった。検討は進んでいるか。

**企画総務課長** 検討委員会では旧保育所、旧幼稚園の施設利用について大きな計画はできていない。

**質問** 町内の使用していない施設、利用頻度の少ない施設の活用を考えているか。

**課長** 旧保育所については、利用停止から3年以上経過している。老朽化も進んでいるので、再利用の計画はない。

**質問** 公園の遊具の新設は予備費等で対応するのかが。

**\*公園の充実\***

**教育委員会 事務局長** 要望があれば補正予算なり予備費で対応する。

**質問** 遊具の修繕や撤去でなく、新設の予算は組まれてないのか。

**事務局長** 現状を維持する。要望等あれば、補正予算なり予備費で対応することになる。

**質問** 今年度の遊園地整備工事35万円の内容は。

**事務局長** 旧幼稚園の大型遊具が老朽化したため撤去した。また藤棚に錆が腐食していたため、撤去した。

**質問** 未就学児が利用できる近所の公園の環境整備について、町はどう考えるか。

**事務局長** 現状維持と共に、安心安全な環境整備に努めていく。



# 和木町弓道部の月例会にお邪魔しました。



- ①弓道を始めて何年？
- ②目標は
- ③和木町へひと言



佐々木聡太さん (和木中2年)

- ①2年
- ②初段
- ③幼稚園跡地で自由にボール遊びができるようになれば良い



横峰琳太郎さん (和木中2年)

- ①2年
- ②初段
- ③弓道部が終わって帰りのバスの便があれば助かる



東屋延夫さん (三段)

- ①63年
- ②きれいな射
- ③弓道場は30年以上が経過し整備をお願いしたい



中村恭二さん (五段)

- ①52年 (中1から)
- ②全日本選手権で優勝 (11月開催)
- ③的のある安土の整備をお願いしたい



與三本学さん (四段)

- ①10年
- ②五段
- ③体協への理解・支援を引き続きお願いしたい



中村明美さん (錬士五段)

- ①14年
- ②六段の審査で合格
- ③弓道場を利用して弓道に参加する人が増えて欲しい

発行責任者  
議長 兼 本信昌

広報広聴委員長  
灰岡 裕美

広報部

森脇	明美	中村	充子
上田	丈二	津島	宏保

## 編集後記

この誌面が皆さまの元へ届く頃には、コロナウイルスの感染状況はどうなっているでしょうか。今年もまた、コロナ感染に翻弄された一年でした。様々な世代において、長く続く自粛生活への影響は大きく、議会の活動も制限されて来ましたが、

あと半年で改選を迎える今、この三年半を振り返りますと、町民の皆さんと一緒に語り合い、思いを聞かせていただく機会が減ったことが何より残念でなりません。マスク越しの挨拶も遠慮がちになりました。

未だコロナは収束をしていますが、少しずつアフターコロナの生活に向けて、踏み出していくべきだと思います。

皆さんはどうお考えでしょうか。どうか、声をお聞かせください。お待ちしております。

灰岡裕美